

11/8

Fri

学 校 型 **長野市立三本柳小学校**共同研究者 **岡野 昇**  
(三重大学 教授 附属教職支援センター長)

## 自ら学び続ける力を育むための 授業づくりのあり方

～『子どもを変える』から『子どもの環境を変える』へ～

三本柳小学校では、昨年度より「自ら学び続ける力を育むための授業づくりのあり方」について、共同研究者の三重大学教授、岡野昇先生とともに授業づくりに取り組んでいます。その中で、岡野先生からはこれまでの「子どもを変えていく」という発想から「子どもの環境を変えること」で子どもの能力を引き出していくという発想の転換についてご助言いただき、子どもたちが「主体的に学べる環境づくり」に焦点をあてて研究に取り組んでいます。まず、教室環境について工夫を行ってきています。子どもたちが安心して授業にのぞめるように「わからない」「困ったな」と感じたことをすぐに近くの友達に聞いたり、友達がどんなことを考えているのかノートを見たり、思ったことを自然に話ができたりするような座席の配置を工夫しています。教師も子どもたちにとっては学習環境の1つであると考え、「子どものわからなさをきいて、受け止め」それを「つなげる」「広げる」授業づくりに取り組んでいます。昨年度からの研究において全校で学習環境の改善に取り組んできたことで、教師の言葉がけや授業展開にも変化が見られるようになりました。本年度は、さらに授業の中で子どもが思考する時間をできるだけ長く確保できるように課題の工夫や授業展開のあり方に視点をあてています。公開授業では、子どもの学ぼうとする力を引き出す学習環境や授業展開について本校研究テーマにせまり、子どもの力を育んでいきたいと考えます。



共同研究者 岡野先生から

「個別最適な学び（A）」と「協働的な学び（B）」とを一体的に充実することを目指す際、二つの学びの関係をどう考えたらよいのでしょうか。AとBなのか、AにおけるBなのか、それともBにおけるAなのか…。



### ～日程～

- ① 公開授業 13:15～14:00
- ② 開会行事 14:10～14:20
- ③ 授業研究会Ⅰ  
14:20～15:00
- ④ 授業研究会Ⅱ  
(岡野先生ご指導)  
15:05～16:10
- ⑤ 閉会行事 16:10～16:20